

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 コサカ・ライフサポート	代表者	小坂 忍	法人・ 事業所 の特徴	「感謝をもって誠をつくす」を理念とし、ご利用者個々の暮らしのニーズに柔軟に対応する事を心がけています。
事業所名	小規模多機能の家 是川淨信館	管理者	小坂 愛		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	7人	0人	0人	1人	0人	4人	0人	0人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・スタッフ全員が生産性を意識し、ご利用者やご家族に還元できる業務改善を行っていく。	・ご利用者個々に手書きの特記用紙を作成した事で詳細な情報共有ができた。しかし、記録の業務が増えたとの意見もあった。	・意見等、特になし。	・情報共有の強化を具体化し、共有ルールを明確にすることでスムーズな業務遂行に繋げていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・生産性を考慮しながら、施設内外の整備を計画的にスタッフ全員で協力し合いながら行っていく。	・施設外整備では草花の数量等を調整し、スタッフ間で協力しながら、計画的に環境整備を進める事ができた。	・意見等、特になし。	・継続して、施設内外の整備を全スタッフで行い、ご利用者が楽しいと思える場を提供する。
C. 事業所と地域のかかわり	・地域でのイベントや健康教室等への参加、近隣保育園との交流を継続していく。	・地域でのイベント等に参加する事ができた。あおぞら市が終了し、地域からの声を聞く場が減ってしまった不安はある。	・意見等、特になし。	・地域の民生委員に挨拶に行き、情報収集をしながら、地域との関わりを広げていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・ご利用者の意向や体調に応じた外出支援を柔軟に実施し、近隣の商業施設等の地域資源を活用していく。	・人員不足もあり、外出の機会を作るのが難しかった。室内でのイベント開催が多かったが、ご利用者に楽しんでいただける場を作るよう努めた。	・意見等、特になし。	・初期段階で近隣との関係性をしっかりと把握し、ご利用者の暮らしをより深く理解する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で出された提案を社会資源のひとつと考え、具体的に実現できるよう取り組んでいく。	・会議では現状報告が主になってしまい、議論や思考の出発点がなく、漠然としていたように感じた。	・意見等、特になし。	・運営推進会議では現状報告だけではなく、問題提起をし、意見や助言をいただけるよう取り組んでいく。
F. 事業所の防災・災害対策	・地域の防災訓練へ参加し、地域の方と情報を共有する。 ・継続して、BCP 訓練を行う。	・地域の防災訓練に参加する事ができた。施設内でも勉強会や訓練等を実施しているが、災害時に行動に移せるのかという不安の声もあった。	・意見等、特になし。	・継続して、地域の防災訓練へ参加し、地域の方と情報を共有する。 ・有事の際にどう行動していくか、しっかりとシュミレーションしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		10人 (100%)			10人

前回の改善計画	・情報共有や振り返りがスムーズに行えるよう、申し送りの様式や伝達方法を改善する。 ・知り得た情報は積極的に発信する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・申し送りや手書きでの特記事項等の様式を変更し、以前に比べると情報共有しやすくなったように感じる。特記への記入については手書きの大変さはあるも、タブレットよりも手軽さを感じているスタッフもいる。積極的に記入するスタッフが増えたように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		10人 (100%)			10人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		10人 (100%)			10人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？		9人 (90%)		1人 (10%)	10人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		6人 (60%)	3人 (30%)	1人 (10%)	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・生活記録や申し送り等を確認して支援している。申し送りの様式を変更したことで、だいぶ振り返りがしやすくなった。 ・知り得た情報は早めに伝えるようにし、特記の生活記録へ記入するように意識している。 ・ミーティングは少ないが書面を通じて共有できているように思う。 ・声掛けには表情を見て配慮している。場合によっては筆談やジェスチャーでコミュニケーションを図っている。 ・家族と同居していても家族が支援しきれない事も沢山あり、そこを当館が柔軟に支援している。利用者の思いを尊重するように努めている。 ・利用に慣れていない時の関わりは大切なので、不安にならないように笑顔で接している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティングの場が少なく、話し合う時間が取れておらず書式での申し送りになる。一人一人の捉え方が違う場合があったり、疑問等をその場で意見を言えないもどかしさがある。 ・利用者家族と接する機会がなく、何を不安に思っているのか分からない。家族とのスタッフとの関係づくりができていない。 ・厨房で作業しているとホールにいる利用者に声を掛けにくく、作業しているとそのタイミングがない。 ・本人というより、その家族が必要としている支援になっている。 ・知った情報をどうやって共有するか悩む。 申し送りファイルをスタッフ皆で回覧している為、自分にファイルがまわってくるまで時間がかかり、後回しになっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引継ぎの為のミーティング時間を作り、当日の予定業務が円滑に進められるように努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		9人 (90%)	1人 (10%)		10人

前回の改善計画
・会議の場所や時間を見直しする。 ・各スタッフの気付きをサービス提供に活かす工夫をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・会議の時間を12:30から16:00へと変更したがメリット、デメリットが見えてきた。スタッフ全員の参加が望ましいという意見もあり、再度、会議の時間帯や休日出勤するスタッフへの手当の条件等を明確にする等の課題がみえてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		9人 (90%)		1人 (10%)	10人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		9人 (90%)		1人 (10%)	10人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		7人 (70%)	2人 (20%)	1人 (10%)	10人
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		8人 (80%)	1人 (10%)	1人 (10%)	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の不安を傾聴し、目標を理解しながら関わりを持つようにしている。それを記録に残し、情報共有するようにしている。 ・職員会議では、自分に対応した時の利用者の反応や援助方法等を発信するようにしている。 ・会議の時間を見直し、ご利用者の対応に影響が少ない時間帯に変更した。 ・自己実現を念頭に接している。その為に支援できることを考え、利用者の会話の中で体調についての不安や相談をお伺いし、話しやすい雰囲気づくりを心掛けています。 ・年度初めに利用者状況報告の用紙ができて、カンファレンスで自分の意見を伝えたことで担当だという意識がついた。担当としての意見を活かす事ができたと思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティングに参加している人が少ない。参加している人の意見が反映されている。全員が参加して対応や意見を話し合うのが職員会議だと思う。 ・本人の「～したい」が分からない利用者がある。 ・会議の時間を遅くしたことで参加できないスタッフができた。 ・作業や業務を優先して、きちんとプランに目を通してない。 ・本人の目標は分かっているが、それに対しての関わりができていないように思う。目標と状態が合っているのかも疑問に思っている。 ・利用者の変化毎にカンファレンスができてない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・スタッフの気付きを具体的に実践していく為にミーティングやカンファレンスを開催し周知を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
3. 日常生活の支援	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		9人 (90%)	1人 (10%)		10人

前回の改善計画	・ 支援内容を検討する機会を設け、その内容をスタッフ間で共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 担当スタッフと共に利用者状況を確認しながら、カンファレンスを行った。カンファレンスを増やした方がよいという意見もあり、開催頻度や時間等を再検討する必要がある。24時間シートの見直しがなかなか進まずにいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	10人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		10人 (100%)			10人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		2人 (20%)	7人 (70%)	1人 (10%)	10人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1人 (10%)	8人 (80%)	1人 (10%)		10人
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		10人 (100%)			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 認知面で言語化できない方については、日々の関わりのなかで情報発信している。 ・ 利用者のカンファレンスのまとめを確認しながらケアを行っている。 ・ 職員会議では積極的に意見を発信するようにしている。 ・ 本人の状況に合わせた支援を心掛けている。状況に合わせて食事や入浴等を提供している。 ・ 担当者と一緒に見直しを考え、利用者状況報告で共有し支援に活かしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 本人の声にならない声を言語化できていない。 ・ 生活環境を理解把握できていない。 ・ 以前の暮らし方が分からない方もいる。 ・ カンファレンスの回数を増やした方がいい。 ・ プランを把握できていない。 ・ 食事や入浴等、スタッフによって支援の方法が違う。 ・ 自身の担当利用者となかなか関われない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 状況の変化に伴い、即時的にカンファレンスを開催し、支援の見直しをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		2人 (20%)	2人 (20%)	6人 (60%)	10人

前回の改善計画	・地域行事には出来る限り参加してきたが、人材調整等で参加できない時もあった。公民館講座の活用も考えたていたが、実行する事ができなかった。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域行事には出来る限り参加してきたが、人材調整等で参加できない時もあった。公民館講座の活用も考えたていたが、実行する事ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		7人 (70%)	2人 (20%)	1人 (10%)	10人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	10人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		6人 (60%)	3人 (30%)	1人 (10%)	10人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		3人 (30%)	6人 (60%)	1人 (10%)	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の民生委員を把握している。 ・環境整備を通して地域の方と会話するようにしている。 ・コミュニケーションを通して、人としての繋がりや利用日以外の過ごし方を聞き取りしている。 ・本人や家族、周囲の方から、本人の生活スタイルや人間関係等を把握するように努めている。 ・地域の床屋や病院等、地域資源を活用していると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域行事への参加は情報も開催も少なく、参加できていない。 ・民生委員や地域の資源は把握できていない。 ・これまでの生活スタイルや人間関係等を理解していないと感じる時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・継続して、地域行事に参加し、積極的に地域資源を確認し活用していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		9人 (90%)	1人 (10%)		10人

前回の改善計画	・細目にミーティングをし、全スタッフが統一した考え方で業務に取り組めるようにする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・職員会議だけでこまめなミーティングができていなかった。変化等に対応するにも時間のズレを感じているスタッフもいた。迅速さを求める意見も多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		6人 (60%)	4人 (40%)		10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		10人 (100%)			10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		10人 (100%)			10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		10人 (100%)			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の状況を見て訪問を増やしたり、宿泊を勧めたり、病院受診の対応をする等、必要なサービスを柔軟に支援している。 ・民生委員とのやり取りがある。 ・地域資源を活用していると思う。 ・利用者の身体状況等を考慮しながら、本人の気持ちを尊重し支援に努めている。 ・その都度、スタッフ同士で相談しながら支援している。 ・カンファレンスをして統一した支援になるよう取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族から歩かせて欲しいという要望があっても、できていないことが多い。 ・地域資源が使われているのか分からない。理解していない。 ・申し送り等で共有しているが、もう少しミーティングやカンファレンスを増やして参加率を上げた方がより多くの意見が聞けると思う。 ・支援が統一されているのか、できているのか分からない。 ・利用者の変化に伴う支援の変更が直ぐにできない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ミーティングやカンファレンスの時間を確保する事に努め、統一した支援で業務に取り組めるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
6. 連携・協働	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	10人

前回の改善計画	運営推進会議や地域の会議に参加した際は、会議内容を伝えスタッフ間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議の内容は伝えているが、伝わっていない事も多く、伝え方を検討し直す必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		6人 (60%)		4人 (40%)	10人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		6人 (60%)		4人 (40%)	10人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		7人 (70%)	1人 (10%)	2人 (20%)	10人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		7人 (70%)	2人 (20人)	1人 (10%)	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 民生委員の定例会での情報は発信している。会議に参加できていないが、もらった情報に目を通してしている。 - 近隣の保育園やえんぶり等、地域の方々が事業所を訪れ、利用者に喜ばれている。 - 環境整備等で地域の方にお会いした時は、率先して笑顔で挨拶するように心掛けている。 - できるだけ地域の活動やイベントに参加できるよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- サービス機関との会議や地域包括支援センターとの会議について、担当者から要請があれば参加できる状況にはある。 - 運営推進会議等の内容を把握していない。自治会や他サービス機関、イベント等に自分は参加していない。 - 外部へのアプローチができていない。 - 地域住民が相談や慰問以外で訪れることはない。 - 地域のイベントや活動に自分が参加できていない。 - 会議の内容を伝達できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
継続して、サービス機関との会議や推進会議での内容をスタッフに周知し、共有する場を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
7. 運営	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高典、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	10人

前回の改善計画	・全スタッフが介護保険制度や小規模多機能型居宅介護について理解を深め、地域からの問いに答えられるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ある程度認識はしていると思うが、制度等への理解は不十分だったように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		8人 (80%)	2人 (20%)		10人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		9人 (90%)	1人 (10%)		10人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		8人 (80%)	2人 (20%)		10人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域住民や民生委員と関わりを持ち、地域の実状を伺っている。 ・園庭の整備を行い、地域の方々と交流する機会が増えた。 ・目の前にいる利用者を支える為の運営はできていると思う。 ・会議では、気付いたことなど自分の意見を言うように努めている。 ・地域の方々からの意見は直ぐに取り組むようにしている。 ・利用者に喜んで頂けるようなメニューやおやつを考えている。 ・介護保険制度や小多機について分からないことは調べるようにし、何らかの問いに対応できるように心掛けている。 ・利用者とはフレンドリーになり過ぎないように適度な距離を保ちながら、利用者自身が意見や相談をしやすいうように努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・意見や苦情が自分の耳には届いていない。意見が少ない。聞き取れていない。 ・地域と協働した取組みが積極的に行なえていない。 ・当館の事に対して答えられるか分からない。 ・介護保険制度について詳しく理解できていない。 ・入所を求めている人が多いが、当館ではそこには対応できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・継続して、介護保険制度や小規模多機能型居宅介護の基本的な制度を理解する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	10人

前回の改善計画	・ヒヤリハットの報告を活用し、スタッフ間で話し合う場を設け、解決策を見出す。 ・必要な研修については、勤務調整を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハットが出てこなかった。使用しているタブレットに様式があるが、記入が面倒だ、書き慣れていないからどの程度の事をヒヤリハットに挙げてよいのか分からない等の意見が多かった。 ・研修に関しては、勤務表の公表が遅く、行きたかった研修に行けなかったという意見もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		6人 (60%)	2人 (20%)	2人 (20%)	10人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4人 (40%)	1人 (10%)	5人 (50%)	10人
③ 地域連絡会に参加していますか		5人 (50%)	1人 (10%)	4人 (40%)	10人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか		9人 (90%)		1人 (10%)	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・社内勉強会では資料作りを通して勉強になっている。再度勉強することで自分自身の介護を振り返り、見直しになっていると思う。 ・リスクマネジメントについては、常に意識しながら業務を行っている。 ・スキルアップの為に資格を取ったり、調べたりしている。 ・ヒヤリハットの事例を調べ、当館で予防できることはないか考えるようにしている。 ・小さな情報でも発信するようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場外研修についての情報が少なく、遅いことで勤務調整にまで至らない。スキルアップの為に研修に参加できていない。 ・公民館で行われている口座や教室に参加したいと思っているができていない。 ・ヒヤリハットができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ヒヤリハットの様式を簡素化し、負担軽減を図りながら、報告しやすい雰囲気と体制づくりをする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月14日
9. 人権・プライバシー	メンバー	小坂愛、照井、亀田、阿部、大場、和田 ハツ役、高橋、高奥、田村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人 (20%)	7人 (70%)	1人 (10%)		10人

前回の改善計画	- 個人情報の保護について勉強会をし、現状を振り返る場を設ける。 - 自身の発言や立ち振る舞いを振り返り、思いやりと責任を持って業務に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人情報のプライバシーについては、各々、意識しながら支援している。常に利用者を見守っている中で迅速に情報を共有しなければならないという気持ちから、声の大きさや伝える場所への配慮が欠けてしまうことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8人 (80%)	2人 (20%)			10人
②	虐待は行われていない	8人 (80%)	2人 (20%)			10人
③	プライバシーが守られている	3人 (30%)	7人 (70%)			10人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1人 (10%)	6人 (60%)	3人 (3人)		10人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4人 (40%)	5人 (50%)	1人 (10%)		10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 身体拘束、プライバシー保護等は守られていると思うし、常に意識していると思う。 - 虐待、言葉遣い等、勉強会で振り返り、再確認している。 - 思いやりを持って接する事を常に意識して発言や行動に注意している。 - 声掛けには十分に注意を払っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 時々、言動での虐待なのではと思うような声掛けを耳にすることがある。声の大きさも気になる。 - 利用者について話し合う時に配慮が足りない。 - 制度の事をあまり理解できていない。 - つい、利用者の前で他利用者のことを話してしまう。 - 申し送りのファイルを開きっぱなしにしてしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
人権、プライバシー保護について、意識化するために職場の環境を振り返りながら各自の認識を高めていく。	